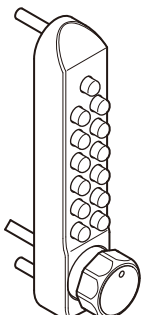
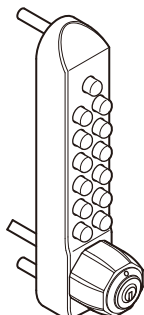


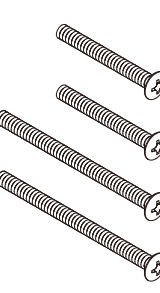
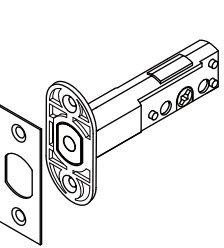
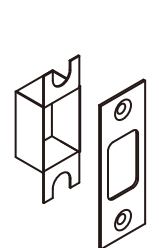


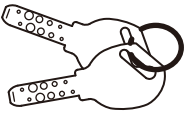


彫込本締錠 取付説明書



このたびは NAGASAWA 製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
 製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
 引渡し時に、別紙取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。
 締め付け時は、必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーは使用しないでください。

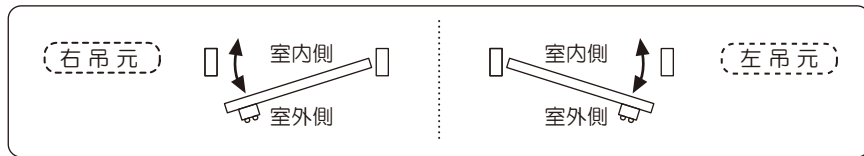
梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。

 A KL22200 本体 1	 A K581TM 本体 1	 B キーレックス室内座 1	 C 樹脂ベース 2	 D 本体固定ねじ L=30 2 L=50 2	 E 本締錠 1 F フロント板 1	 G 受座 1 H トロヨケ 1	 I 錠・受座取付ねじ L=25 4	 J 取説 set 1	 K キー (K581TMのJに同梱) 2
--	---	---	---	---	---	---	---	--	---

1 取付前の準備

【1】扉の吊元の確認

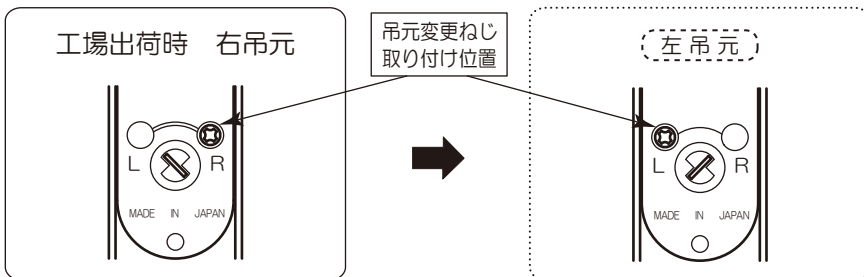
下図で扉の吊元を確認します。



【2】A キーレックス本体裏の調整

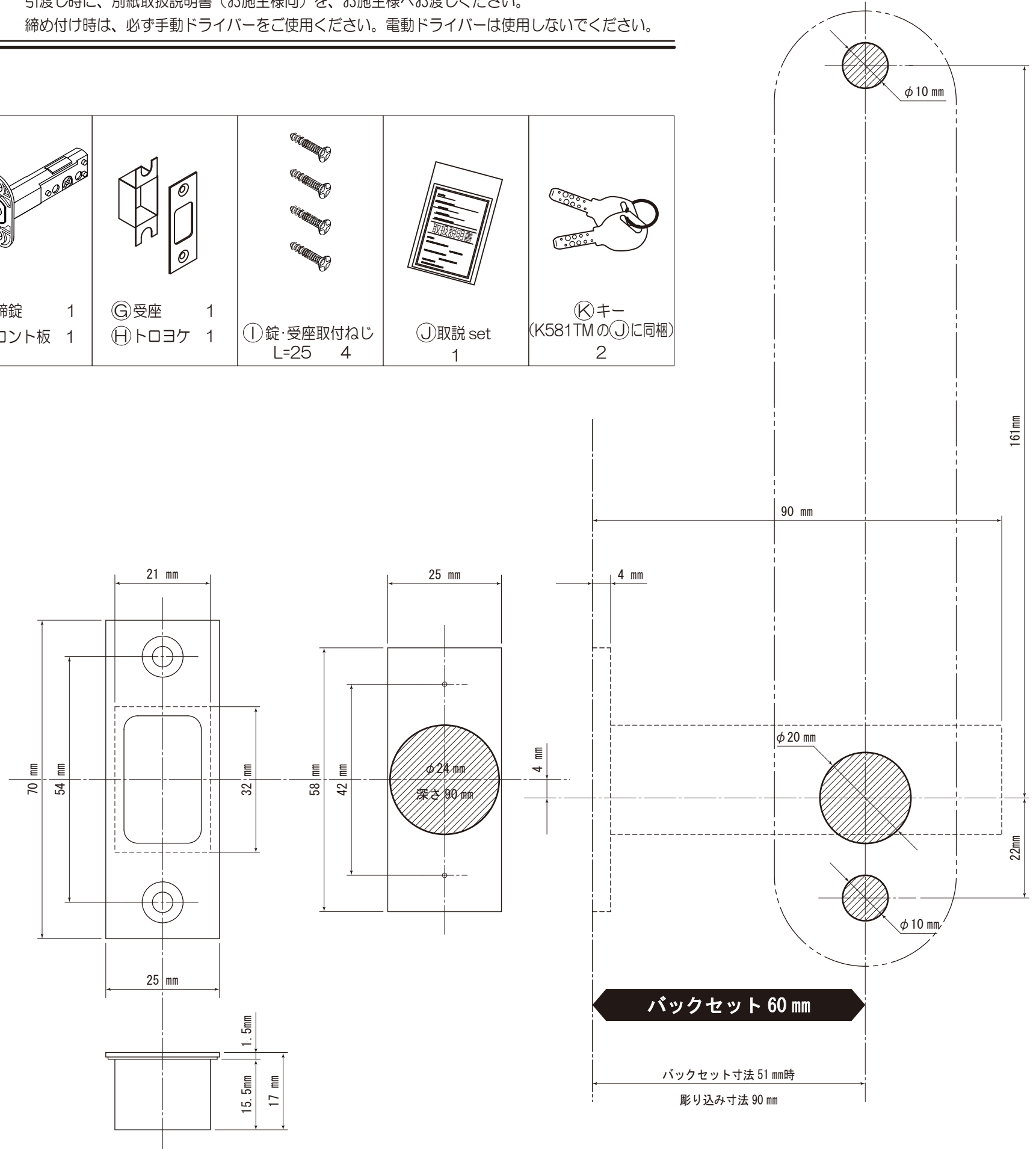
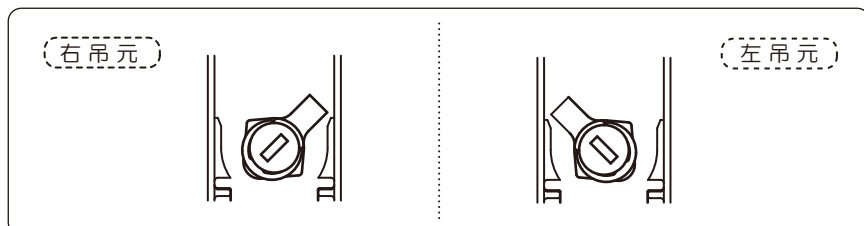
吊元変更ねじの位置 吊元にあわせませ。工場出荷時は右吊元位置に取り付けてあります。
 左吊元時にはねじを入れ替えてください。

テールピースの向き 吊元変更ねじを図の位置から動かないようにし、テールピースの向きをあわせませ。
 吊元変更ねじはしっかりと締め付けてください。



⚠ 吊元変更ねじを逆の状態に取り付けた場合、解錠できなくなります。ご注意ください。

【3】B キーレックス室内座裏の調整 吊元にあわせて、図の向きにセットします。



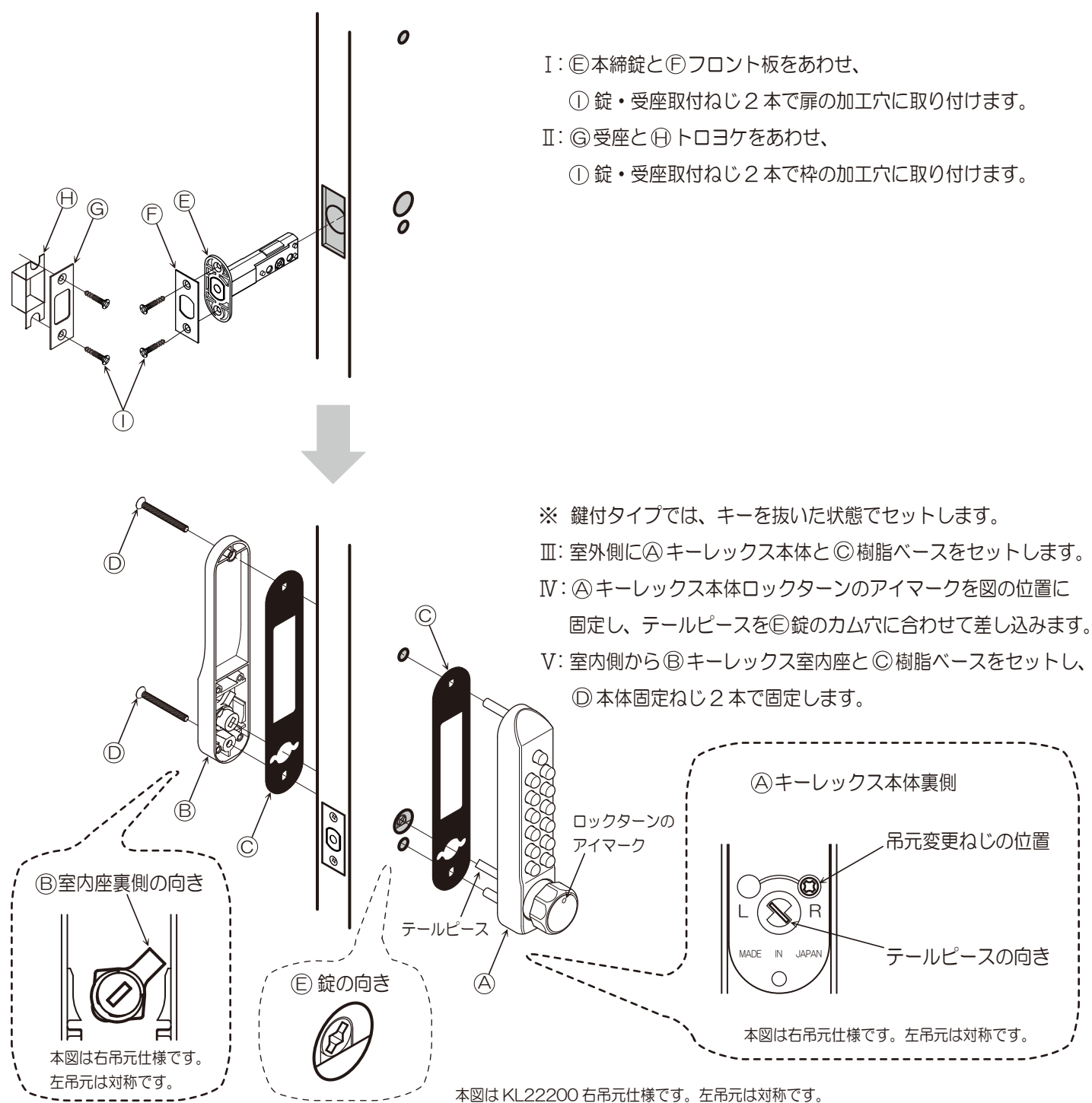
2 扉への取り付け穴加工

Ⓐ キーレックス本体・本締錠・受座の取り付け穴加工をします（裏面参照）。

3 記憶番号の確認

Ⓐ キーレックス本体にセットされている記憶番号を確認します。取扱説明書をご覧ください。

4 キーレックス 500 の取り付け： 扉は開けたままの状態、④取り付けと、⑤作動確認をしてください。

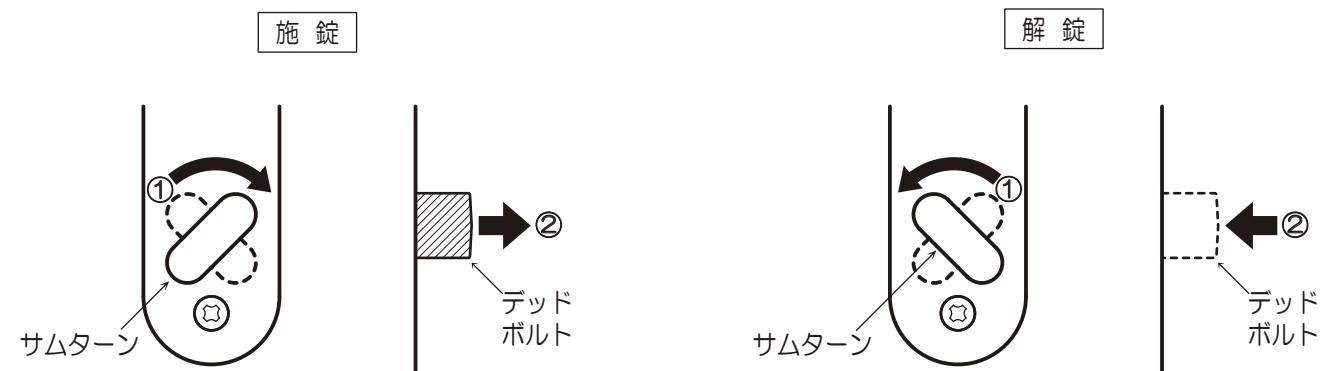


5 作動確認： ロックターン、サムターンが作動しない場合は、記憶番号とテールピースの取り付け位置を確認してください。

施錠：①サムターンを回し、②デッドボルトが飛び出すことを確認します。

室内側

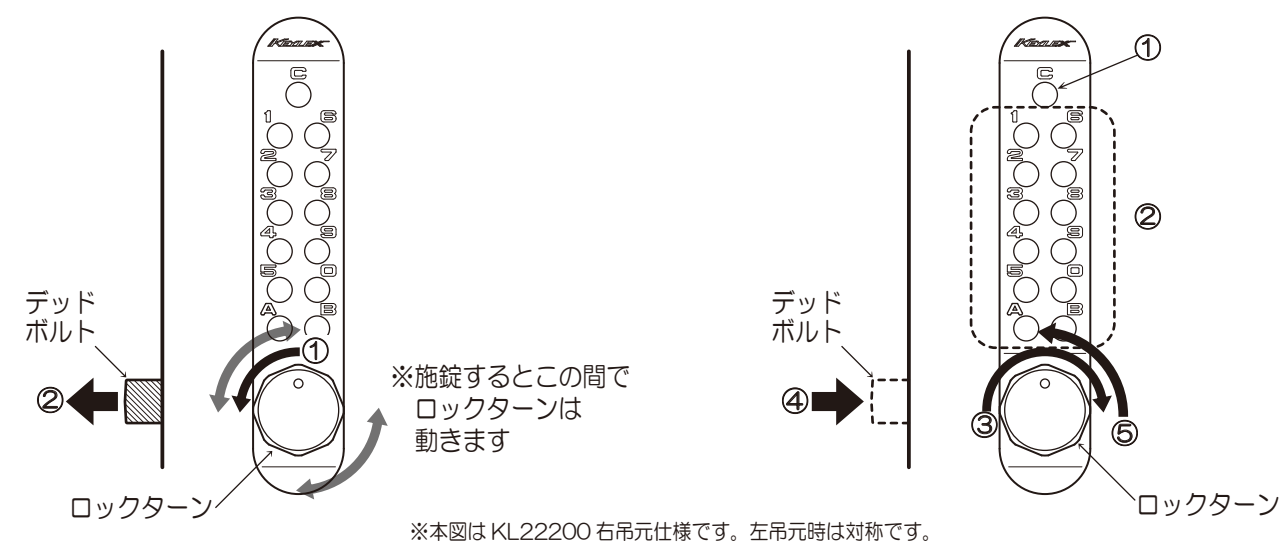
解錠：①サムターンを回し、②デッドボルトが収まることを確認します。



施錠：①ロックターンを回し、②デッドボルトが飛び出すことを確認します。

室外側

解錠：①C ボタンを押し、
②正しい記憶番号を押します。
③ロックターンを回しきり、
④デッドボルトが収まることを確認します。
⑤ロックターンのアイマークを
図の位置に戻します。



鍵付タイプの場合は、ボタン操作を行わずに、キー操作で解錠できます。

施錠：①シリンダーにキーを入れて回し、②デッドボルトが出ることを確認します。

解錠：①シリンダーにキーを入れて回し、②デッドボルトが納まることを確認します。

NAGASAWA

株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032

大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092

www.nagasawa-mfg.co.jp